

情報掲示板

生ごみ処理機器の購入補助 (平成22年度)

家庭から出される **可燃ごみの約4割を占める生ごみ**

「生ごみ処理機器」を使って処理すれば、ごみ出しの負担も減り、堆肥として有効利用できます。下記の機器は、市で購入補助を行っていますので、ご利用ください。

▶ コンポスト容器 (容量 130ℓ 直径 66.8cm 高さ 70.7cm)

庭や畑に置き、水切りした生ごみと土を交互に入れ、堆肥化させるもの

補助限度 1世帯に2個以内

自己負担金 1個 2,000円



コンポスト容器

▶ ぼかし処理容器 (容量 20ℓ 直径 30.6cm 高さ 30cm)

軒下などに置き、水切りした生ごみにぼかしをかけて発酵させ、堆肥化させるもの

補助限度 1世帯に2セット以内 (2個で1セット)

自己負担金 1セット 1,500円



ぼかし処理容器

▶ 電気式生ごみ処理機

水切りした生ごみを入れ、乾燥させるものや微生物で分解するもの

補助限度 1世帯に1台限り

補助金額 購入金額の2分の1 (上限2万円)

※購入前に電話で申し込みをしていただき、市が指定する販売店で購入してください。

生ごみ・紙ごみリサイクル教室

家庭でできる生ごみの堆肥化やぼかしの作り方、紙ごみのリサイクルについて、市が専門の講師を無料で派遣しています。※町内会やグループで申し込んでください。

リサイクルアドバイザー派遣

紙ごみの減量やリサイクルに取り組もうとする事業所に『リサイクルアドバイザー』を無料で派遣します。アドバイザーが店舗や事務所、工場を訪問し、事業所に合った紙ごみの分別の仕方など、具体的な助言や指導を行います。社員研修の講師としてもご利用ください。

お問い合わせ・お申し込み 津山市環境事業所 環境業務課

TEL 22-8255 FAX 23-7055



マイバッグでお買い物!!

6月から 毎月10日は「岡山県統一ノーレジ袋デー」



ごみゼロ新聞へのご意見・ご要望をお寄せください。

『津山市ごみゼロ新聞編集委員会』
津山市環境事業所 Tel 22-8255 Fax 23-7055
E-mail: gomizero@city.tsuyama.okayama.jp

